

# かごしま 市議会だより

2024 No.366

令和6年8月1日  
第2回定例会号

## 第1回臨時会

### 新たに選出された市議会議員45人で始動！

— 議長に川越桂路氏、副議長に伊地知紘徳氏を選出 —

## 第2回定例会

### 新型コロナウイルスワクチンの定期接種に要する経費などを含む 一般会計補正予算等を可決



書道パフォーマンス（市民アートギャラリー）

### 目次

個人質疑から	2～4面
委員会から	4面
可決された意見書の要旨	4面
議案等に対する各会派等の表決態度	5面
委員会の構成	5面
鹿児島市議会議員 新たに選出された45人	6面

### 市議会だよりに関する意見募集

○市議会だよりに関する市民の皆さまのご意見を募集します。

○パソコン、スマートフォンの方は、市議会ホームページか右記の送信フォーム（二次元コード）、メール（seimuchousa@city.kagoshima.lg.jp）でお寄せください。

○郵送の方は、〒892-8677 山下町11-1 政務調査課宛にお寄せください。

編集・発行／鹿児島市議会

☎099-224-1111(市役所代表)

☎099-216-1454(政務調査課直通)

<鹿児島市議会ホームページアドレス>

<https://www.city.kagoshima.lg.jp/gikai/index.html>

- ▼自動車購入の件
  - ・学校給食配送用自動車（6台）
  - ・水槽付消防ポンプ自動車（2台）
  - ・消防ポンプ自動車（2台）
- ▼教育委員会委員の任命について同意を求める件  
・福元佑子氏

ください。

- ※詳しくは、4面「委員会から（空き家等対策事業）」をご覧ください。
- ▼令和6年度鹿児島市一般会計補正予算（第2号）
  - ◎主な内容
    - ・定期予防接種事業（6年10月から7年3月（予定）に新型コロナウイルスワクチンの定期接種を実施するもの）
    - ・乳幼児健康診査事業（乳児期の任意の健康診査に、新たに1カ月児に対する健康診査を加えるもの）
    - ・磯新駅設置促進事業（仙巖園駅の駅前広場の整備について、不足する工事請負費の増額等をするもの）
    - ・空き家等対策事業（特定空き家等除却業務委託）

### 【第2回定例会】

#### ▼令和6年度鹿児島市一般会計補正予算（第2号）

- ▼専決処分の承認を求める件（鹿児島市国民健康保険条例の一部を改正する条例）
- ▼令和6年度鹿児島市一般会計補正予算（第1号）
  - ・低所得者支援補給金支給事業
- ▼監査委員の選任について同意を求める件  
・佐藤高広氏 ・大森 忍氏

### 【議決された主な議案の要旨】

#### 【第1回臨時会】

令和6年第1回臨時会は、5月14日に開かれ、新しい正副議長を選出し、常任委員会等の委員の選任等を行ったほか、低所得者支援補給金に係る一般会計補正予算など議案6件を議決しました。

令和6年第2回定例会は、6月11日から6月27日までの17日間にわたって開かれ、新型コロナウイルスワクチンの定期接種に要する経費を含む一般会計補正予算など議案17件を議決したほか、意見書案1件を可決しました。

# 個人質疑から



インターネット放映  
(アクセス方法)  
市議会トップページ  
→ インターネット議会中継録画



第1回臨時会では1人、第2回定例会では13人の議員が個人質疑を行いました。  
その中から一部を紹介します。

質疑者は次のとおりです。

たてやま清隆(日本共産党)	合原ちひろ(市民連合)	西洋介(自民党市議団)
園山えり(日本共産党)	大園たつや(日本共産党)	甲斐ひろのぶ(公明党)
のぐち英一郎(にじとみどり)	小南まさゆき(公明党)	せぐち和浩(未来かごしま)
山下要(自民党市議団)	永谷さよこ(立憲社民)	うかりともえ(立憲社民)
大森忍(立憲社民)		(掲載記事は質疑順ではありません。)

## 第1回臨時会



### 市民生活

**低所得者支援補足給付金(定額減税しきれない方への調整給付金)**

**問** 納税額が少なく定額減税を全額控除できないため、調整給付金が支給される世帯の所得水準の範囲は。また、同給付金の算出方法と今後の事務処理の流れ、過給付への対応は。

**答** 所得水準の範囲を、社会保険料等の控除がないものとして、給与収入で試算すると、夫婦と小学生2人の4人世帯においては、150万円から430万円程度、ひとり親と小学生2人の3人世帯においては、150万円から370万円程度の収入となる。  
同給付金は、個人住民税の課税情報と、国の「調整給付のための算定ツール」を用いて算出し、令和6年8月中旬に対象者へ確認書を発送し、8月下旬から順次支給する予定である。なお、過給付については、国の方針に基づき返還を求めないことになる。

**定額減税や給付金をかたった不審な電話、ショートメッセージやメールにご注意を!**

定額減税や給付金に関して、国の機関や鹿児島市が銀行のATM操作をお願いしたり、手数料を求めたりすることは絶対にありません。少しでも不審な訪問や電話などがあつた場合は、市消費生活センター(099-808-7500)や最寄りの警察署、警察相談専用電話(#9110)にご連絡ください。

## 第2回定例会



### 行政運営

**特定利用空港・港湾の指定**

**問** 国が特定利用空港・港湾を指定する背景と、候補地となっている県内の空港・港湾は。また、桜島フェリーをはじめ、民間利用者の多い鹿児島港の軍事利用に対する市民の懸念、本市が平和都市を宣言していることを踏まえ、市長は同港の指定に反対すべきと考えるが、見解は。

**答** 国は、厳しい安全保障環境を踏まえた対応を実効的に行うため、自衛隊・海上保安庁が平素から必要な空港・港湾を円滑に利用できるよう特定利用空港・港湾を指定し、民生利用を主としつつ、必要な整備等を図ることとしている。なお、県内では、鹿児島など2空港、鹿児島、川内など6港湾が候補とされている。

国からは、「武力攻撃事態のような有事での利用は対象としていない」「自衛隊の基地等を新たに設置するものではない」等の説明を受けており、国に対し、市民の不安が生じないように、丁寧な対応と、空港・港湾管理者との緊密な連携協議を求めたところである。



### 危機管理

**桜島火山防災研究所(仮称)の設置**

**問** 桜島火山防災研究所(仮称)の設置目的と概要は。また、火山防災専門官の配置に至る経緯と業務内容、市長が同専門官に期待する

ることは。

**答** 同研究所は、大規模噴火時における市民等の生命の安全確保を目的とし、所長以下6名程度の体制で避難情報発令のタイミングや避難対象地域、避難対応に係る研究等を行うとともに、火山防災教育の推進や情報収集・発信などの役割を担うことを想定している。同専門官については、桜島の特性を踏まえた独自の防災対策の必要性が高まっており、桜島に関する深い知見を有する火山専門家の登用が必要であると考え、配置した。業務内容は、火山災害時の避難情報発令に係る助言のほか、令和7年度に設置する同研究所に関する研究計画の策定等である。桜島が大正噴火級の大規模噴火に対する警戒を要する時期に入ったとされる中、同研究所の所長となる同専門官には、大規模噴火時における市民の避難対応に係る研究や火山災害時の適時的確な避難情報発令に係る助言など、火山防災対策の中核を担うことを期待している。



いざというときに備えて  
(桜島火山爆発総合防災訓練)



### 健康・福祉

**放課後等デイサービスなどの療育の質の向上**

**問** 放課後等デイサービスの中

には、療育の意義を理解せず、訓練だけを行う事業所もあり、「子どもが行きたがらない」「疲れてしまふ」などの声も聞かれている。療育の質の確保・向上は、規制、指導、支援といった行政の責任であると考え、課題認識と今後の取り組みは。

**答** 療育の質の向上に向けた課題としては、事業所によっては、見守りや学習支援が中心となり、障害特性に応じた専門性の高い発達支援が行われていないなど、療育の質に差があることから、その対応が必要であると考えている。

今後の取り組みとしては、引き続き、児童発達支援事業専門員加算等補助金の活用や公開療育による各事業所のスキルアップを促進するほか、新たに自己評価結果を活用した集団指導での研修を行うなど、引き続き療育の質の向上に取り組みしていきたいと考えている。

**高齢者に対する補聴器購入費用助成事業**

**問** 高齢者に対する補聴器の購入費用助成事業を実施している中核市の数と対象者の要件、助成額の特徴は。また、同事業を実施する自治体が増加している要因と本市の課題認識は。

**答** 同事業を実施中または実施予定の中核市は15市で、そのうち令和6年度から実施する市は7市である。聴覚障害による身体障害者手帳の交付を受けていない65歳以上の市民や、医師が補聴器の必要性を認められた方を対象とする市が多く、助成額の上限は2万円から5万円となっている。

また、実施自治体増加の要因は、同事業を外出促進および地域交流による介護予防などの取り組みの一つと捉えていることによるものと考えている。本市としては、全国市長会を通じて、補助制度の創設などを国へ要望するとともに、現在、国立長寿医療研究センターにおいて、難聴と認知症の因果関係に関する調査研究が実施されていることから、その結果を注視していきたいと考えている。



### 子育て

**子ども医療費の現物給付**

**問** 子ども医療費を現物給付とすることにメリット・デメリットは。また、窓口負担ゼロの対象拡充についての見解は。

**答** 各医療機関の窓口で支払う医療費をゼロにすることは、経済的な理由から医療機関の受診を控え、症状が重篤化することを防ぐ効果などが期待される一方で、受診行動の変化により、受診率の増加が生じ、それに伴って財政負担の増加が懸念される面もあると考えている。

子ども医療費助成については、県から示された新たな制度内容を踏まえ、現在、自己負担ゼロの対象年齢引き上げや、自己負担額の引き下げなど、より一層の、子育て中の親に寄り添う支援策として、本市独自の拡充策を検討しているところである。

実施時期については、県の制度開始の時期とスケジュールを合わせる必要があることから、引き続き、県との連携を図っていくが、可能な限り早期の開始を目指したいと考えている。



## 保育士による重大事件への対応と保育行政の在り方

**問** 令和6年6月に本市認定こども園で起きた保育士の園児に対する重大事件を受けて行った、他の保育所等への対応は。また、本市の保育行政の在り方についての市長の思いは。

**答** 今回の事件を受け、市内の保育所等に対し、改めて園内の安全対策や緊急時の対応体制の十分な確認を行い、安全管理の徹底等に努めるよう要請するとともに、重大事件が発生した場合には、本市に至急、報告するよう周知を図ったところである。

これまで、子どもの気持ちに寄り添い、その人権・人格を尊重した保育・教育が実践され、子どもの健やかな成長を支えていくという思いの下、不適切な保育の未然防止に向けて、保育士等の人権意識向上に努めるとともに、保育士等の安定的な確保や職場定着、離職防止を図るため、本市独自の処遇改善や業務負担軽減などに取り組んできた。

今後、保育所等との連携による職員体制の充実や、安全で安心な保育環境の整備など、保育の質と量の両面から必要な取り組みを進め、安心して子育てができる社会の実現に全力で取り組んでいきたいと考えている。

## 人口急減への危機感と抜本的取り組みの必要性

**問** 本市の出生数の目標値と達成状況は。

また、人口急減への危機感の共有と抜本的・集中的な取り組みの必要性について、市長の認識は。

**答** 出生数の目標値は、第2期

まち・ひと・しごと創生総合戦略において、令和4年から8年までの5年間で2万5千人としており、年平均では5千人となるが、4年の出生数は4425人で、これを下回る状況となっている。

本市においては出生数の減少に加え、特に若い世代の転出超過が顕著であり、こうした状況が続くことで、労働力人口や消費市場の縮小など、地域社会に深刻な影響を及ぼすことが危惧されており、中長期的に深刻化する人口減少問題への危機感を市民としっかりと共有し、対応していく必要があると考えている。

本市では、これまで、地域の稼ぐ力の向上や少子化対策・子育て支援の推進、デジタル技術の積極的な活用などに取り組んでおり、今後もこれらの施策を主体的かつスピード感を持って展開するとともに、社会構造の変化や多様化するニーズを的確に捉えつつ、全庁的に地方創生の取り組みをさらに加速させ、人口減少問題の克服を目指していきたいと考えている。

## 中山間地域における持続的な稲作農業



**問** 本市の中山間地域における稲作農業を持続可能なものにするために、これまでに講じた施策の成果と課題は。また、市町村が主体となって策定することが法定化された地域計画の意義と効果、および同計画の策定を契機として、中山間地域における持続可能な稲作農業

実現するための施策について、市長の認識は。

本市の中山間地域における稲作農業を持続可能なものにするために、これまでに講じた施策の成果と課題は。また、市町村が主体となって策定することが法定化された地域計画の意義と効果、および同計画の策定を契機として、中山間地域における持続可能な稲作農業



のモデル事業を実施する考えは。

**答** 本市の水稲農業については、担い手農家への農地の集積・集約化や農作業受託組織で使用する共同利用機械導入への助成などにより、農作業の効率化が図られているが、さらなる農地の集約化等による生産コスト削減や、他作物との複合経営による所得向上などが課題であるとされている。

同計画は、農地が次世代に着実に引き継がれるよう、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化することで、関係者で具体的に議論することは有意義であり、農用地の効率的かつ総合的な利用につながることを期待される。

モデル事業については、課題解決に必要な国の支援などの活用も含めて、計画策定後も関係者で話し合いを進め、今後、実施の可能性について検討していきたいと考えている。



## 中心市街地の活性化

**問** 中心市街地の飲食施設や物販施設が安定した運営をしていくためには、行政としてどのような政策や支援が必要か、市長の見解は。

**答** 本市事業者を取り巻く環境は、コロナ禍から持ち直し、消費活動も回復傾向にはあるものの、物価高騰や担い手の確保などの課題もある。

本市としては、中心市街地等の活性化を図るため、地域における消費の喚起・下支えを目的としたプレミアム付き商品券発行への支援や、にぎわい創出を図るイベントへの助成などを行うとともに、

専門家の伴走支援によるICTツールの導入や、デジタルを活用した広告宣伝への助成のほか、制度融資による資金調達への支援などに取り組んでいる。

今後、稼ぐ力の向上を図るため、事業者の経営力強化に向け、各面から支援を行うとともに、多機能複合型スタジアムの整備検討や、鹿児島中央駅や天文館などの交流拠点をつなぎ、歩いて楽しめるまちづくりを進めることにより、さらなるまちのにぎわいや回遊性の向上に向けて取り組んでいきたいと考えている。



## 不登校児童生徒・保護者への支援

**問** 令和5年度までに教育委員会が行った不登校児童生徒の保護者への支援と成果、課題は。また、課題を踏まえた6年度の新たな取り組みと、支援充実に取り組む教育長の思いは。

**答** 不登校児童生徒の保護者に対して、教育支援センター相談員等による支援を行っており、児童生徒の状況改善や保護者の不安軽減に一定の効果が上がっているとされている。一方、悩みや不安を解消できず、孤立感を感じている保護者がいる状況を踏まえ、6年度から、不登校児童生徒を対象とした宿泊型体験活動等を実施するフレンドシップ体験交流事業において、保護者等の悩みや孤立感を和らげることができるよう機会を設定することとした。

不登校児童生徒等への支援については、その背景や要因が多岐にわたることを踏まえ、個々の多様な思いに寄り添い、状況に応じた学習や教育の機会を提供すること

で、社会的自立に向け、自らの意志でその後の人生を選択し、切り開いていく力を養えるものと考え、ことから、学校や保護者、関係機関等と一体となって支援の充実を図っていききたいと考えている。

## 有機農業の推進と学校給食への有機食品活用

**問** 他都市では、有機農業を促進する、国の「みどりの食料システム戦略」を踏まえた動きが進んでいるが、本市の方針と主な取り組みは。また、今後学校給食に有機食品を取り入れる考えは。



今日の給食もおいしいね (名山小学校)

**答** 国の同戦略を踏まえ、本市では第3期農林水産業振興プランにおいて、化学合成農薬の使用量低減や有機農業などの環境保全型農業を進めることとしており、減農薬栽培に資する防虫ネットなどの資材導入や、環境保全効果の高い営農活動を行う生産者に対する助成を行っている。

学校給食における有機食品の活用については、本市では、学校給食を小中学校に約5万食提供しており、安定的な供給や適正な価格などに課題もあるが、同プランも踏まえながら、今後、関係部局と連携し、生産者や関係団体と情報共有を行い、研究していきたいと考えている。

## 性的同意の学びの普及

**問** 性的同意の学びの普及について、必要性の認識は。また、子どもたちの教育と保健やジェンダー平等における現状の取り組みと、今後の取り組みは。

**答** 同意のない性的な行為は性暴力であり、重大な人権侵害で、また、犯罪となる場合もあるという認識を社会全体で共有するための啓発が重要であるとされている。現在、若年層に向けたデートDV講演会や4月の「若年層の性暴力被害予防月間」の広報等において、相手の同意のない性的な行為は性暴力であることなどの啓発を行っている。今後はさらにホームページやSNSのほか、男女共同参画情報誌や女性に対する暴力をなくす運動など、あらゆる機会を捉えて広く啓発に取り組んでいきたいと考えている。

児童生徒への教育については、異性の尊重、性に関する情報等への適切な対処や行動の選択の必要性等について、保健の授業等で取り扱うなど、性に関して正しく理解し、適切な行動が取れるよう指導を行っている。今後とも、自他の気持ちや身体を大切にできるよう、性に関する指導や事業の充実に努めていく。

▶デートDV防止啓発誌





# 公営企業

## 市立病院の課題と 医師・看護師の確保策等

**問** 第2期鹿児島市病院事業経営計画（令和5年度改訂版）における市立病院の課題は。また、医師・看護師等の確保策と働き方改革への具体的な取り組み方法は。

**答** 同計画において、運営面での課題としては、待ち時間の解消や医師等の働き方改革の推進などであるとしている。

医師については、鹿児島大学と連携を図り、適正な人員配置に努めるほか、看護師については、県内外で行われる就職セミナーでの情報発信や、夜間看護手当等を増額するなどの処遇改善を行うとともに、チューター制度の充実や院内保育所において病児保育を導入するなど、確保に取り組んでいる。

働き方改革については、医師の時間外労働の上限規制への対応として、シフト制勤務の導入や時間外労働時間の管理に取り組みほか、看護師等については、院内プロジェクトチームを設置し、タスクシフトやDXツールを活用した業務の効率化などに取り組み、全職員が働きやすい職場づくりを進めている。

勤務時間管理の取組は、院内プロジェクトチームを設置し、タスクシフトやDXツールを活用した業務の効率化などに取り組み、全職員が働きやすい職場づくりを進めている。



## 委員会から

### 公金振込手数料の変更

**問** 指定金融機関との協議に基づき変更する公金振込手数料について、これまでの経過と概要等は。

**答** 令和5年7月、指定金融機関である鹿児島銀行から、同行が送金先の銀行に対して支払う内国為替制度運営費が、6年10月から公金にも適用されることなどから、同手数料の変更について要望があり、本市としては、県等の状況を見据えながら検討を行ってきた。6年1月、同行と県の協議が調い、同行から、本市の手数料を県と同額としたいとの考えが示されたことから、県に確認の上、県と同額とすることとしたところである。

変更後の同手数料は、本市財務会計システムに入力したデータを同行へ伝送するもの等のうち、同行本支店へ振り込む場合は1件当たり50円、DVDなどの媒体を同行へ持ち込むもののうち、他行への振込金額が3万円以上の場合は1件当たり400円などとなる。

**問** 同手数料の変更に当たり、国から指定金融機関に対し、必要な情報を地方公共団体に提供するよう通知がなされているが、同行から本市に対し、積算根拠は示されたのか。

**答** 同通知を踏まえ、協議を行ったところ、同行としては、内部情報となることから、具体的な数字を示すことはできないが、一般的な振込手数料を考慮した場合、必要な経費であることから、ご理解いただきたいとのことであった。

**問** 具体的な積算根拠が示されていないことなどを踏まえると、今後さらなる引き上げが懸念される。また、今後も多額の財政負担が生じるが、経費削減にどのように取り組むのか。

**答** 5年7月には、今回の2倍の金額での要望があり、同行からは、7年4月以降は当初要望した金額でお願いしたいとの意向も示されていることから、県の状況を把握しながら、引き続き協議していきたいと考えている。

同要望以降、振込件数の多い課

と個別に協議を行うなど、単価の低いデータ伝送への移行を進めており、今後も、技術的な課題に対しては、同行やDX推進部の協力も得ながら、移行を全庁的に推進し、経費削減に取り組んでいきたいと考えている。

## 空き家等対策事業

**問** 空き家等対策事業については、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、本市で初めて行政代執行による特定空家等の除却を行おうとするものであるが、取り組みの概要等は。

**答** 本市が特定空家等と判断した建物等の所有者等に対し、必要な措置を講ずるよう助言・指導を行うことも改善が見られず、さらに催告、命令を行っても、なお改善が見込まれないことから、行政代執行を実施するものであるが、予算計上した2件のうち1件については、令和6年5月下旬に所有者等から除却の意向が示され、6月7日に除却完了を確認したところである。なお、本市が特定空家等と判断した建物等のうち未改善の件数は、5年度末時点で、今回の2件を除き、残り16件となっており、そのうち5件は平成27年度から指導を継続している。

**問** 行政代執行に至るまでの期間については、建物等の状況や立地環境を勘案し、ある程度の違いが出ることは理解するものの、市民の安全を考慮した場合、同事業を実効ある取り組みとするためには、行政代執行に至るまでの期間や基準などを定めたマニュアル等を作成する必要があると考えるが、見解は。

**答** 本市としては、繰り返し指導により、これまで特定空家等と判断した61件のうち、43件において改善が図られた状況もあることから、現時点では、これまで同様、

指導を中心とした対応を図る中で、必要に応じ、行政代執行を見据えた対応を取ることとしているが、マニュアル等の作成については、特定空家等の日常的な状況確認のほか、空き家等対策全般に係る国の方針や他都市の取り組み状況等を踏まえる中で、今後、検討を進めていきたいと考えている。

## 新型コロナウイルス 定期接種

**問** 新型コロナウイルスについては、これまで健康被害が多数報告され、国に対し賠償を求める訴訟も起きているが、健康被害救済制度における本市の認定件数等は。また、同制度をはじめとする、今回のワクチン接種に関する周知をどのように図っていくのか。

**答** 令和5年度末時点で申請は60件となっており、そのうち認定は33件、否認は11件、未完了は16件となっている。

また、同制度については、認定を行う国が制度の概要や申請方法、認定状況などをホームページに掲載しており、市町村の役割は制度の周知や申請の受け付け、認定後の給付となつてのことから、副反応の説明や同制度についてホームページで周知を図るとともに、認定状況については国のホームページにリンクし、確認できるようにしている。

今回、予防接種法に基づき、同ワクチンの接種が特別臨時接種から定期接種となったことにより、接種についての対象者個人への通知は行わないが、同ワクチン接種は重症化予防を目的としていることから、本市としては、6年9月以降、市民のひろば

や市ホームページで周知を図っていきたいと考えている。



## 可決された意見書の要旨

第2回定例会では、1件の意見書案を原案どおり可決しました。

### ●教育予算の拡充を求める意見書

学校現場では、いじめや不登校の増加などの課題が山積し、教職員が教材研究や授業の準備時間を十分に確保することが困難になっています。学校現場の多忙化が、地方自治体における教員の確保などを困難とする要因になっています。

令和3年の法改正により、小学校の学級編制の標準は段階的に35人に引き下げられ、7年度で完了する予定です。きめ細かい教育活動を進めるためにも、小学校にとどまることなく、中学校における早期実施と、さらなる学級編制の標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。

厳しい財政状況の中、独自財源で人的配置を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。

国におかれては、令和7年度の予算編成において、子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数の改善を推進するとともに、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を堅持することを強く要請するため、国会及び関係行政庁に対し意見書を提出します。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官  
財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

### 【用語解説】意見書

本市の公益に関する事柄について、市議会としての意思を意見としてまとめた文書のことです。地方自治法第99条の規定に基づいて、国会や国などの関係行政庁に提出することができます。

## 「議会中継」はスマートフォンなどでもご覧いただけます

- 会議の様態をインターネットで配信しています。
- リアルタイムで視聴できる「生中継（本会議中のみ配信）」と、いつでも視聴できる「録画放映」があり、パソコンやスマートフォン、タブレット端末で視聴できますので、ぜひご覧ください。
- 録画放映は、生中継終了後4日程度（土・日曜日、休日を除く）でご覧いただけます。
- 本会議の日程については市議会ホームページでご確認ください。

### <アクセス方法>

市議会トップページ →



※右の二次元コードからもご覧いただけます。



「議会中継」  
二次元コード

※生中継は本庁、各支所（谷山・伊敷・吉野・吉田・桜島・喜入・松元・郡山）、東桜島合同庁舎のモニターテレビでも視聴できます。

市議会事務局政務調査課 ☎ 099-216-1454(直通)

# 議案等に対する各会派等の表決態度

○賛成 ×反対

議案名	件名	自民党市議団	公明党	立憲社民	市民連合	未来かごしま	日本共産党	にじとみどり	無所属A	無所属B	無所属C	結果
第1回臨時会	議案	▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	×	○	○	○	承認
		▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市過疎地域工業等開発促進条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 同意
		▼令和6年度鹿児島市一般会計補正予算（第1号） ▼監査委員の選任について同意を求める件〔2件〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第2回定例会	議案	▼令和6年度鹿児島市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
		▼鹿児島市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例一部改正の件										
		▼鹿児島市幼保連携型認定こども園の設備及び運営の基準に関する条例一部改正の件										
		▼鹿児島市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例一部改正の件										
		▼鹿児島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例一部改正の件										
		▼鹿児島市認定こども園の認定の要件を定める条例一部改正の件										
		▼自動車購入の件〔3件 学校給食配送用自動車など10台〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		▼鹿児島市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例一部改正の件										
		▼公有水面埋立てについての意見に関する件										
		▼鹿児島市税条例一部改正の件										
議案	▼令和6年度鹿児島市交通事業特別会計補正予算（第1号）										承認 同意 原案可決	
	▼令和6年度鹿児島市船舶事業特別会計補正予算（第1号）											
	▼専決処分の承認を求める件〔令和6年度鹿児島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	▼教育委員会委員の任命について同意を求める件〔2件〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案	▼教育予算の拡充を求める意見書提出の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
請願	▼2024年12月2日実施予定の健康保険証の廃止に伴う国民の不安と混乱を避けるため、現行の健康保険証とマイナ保険証との両立を一定期間認めることを求める意見書提出について	×	×	○	×	○	○	○	×	×	不採択	

会派名等	議員数	所属議員名	会派名等	議員数	所属議員名		
自民党市議団	17人	小森こういちろう いけやま美月 西 洋 介 山下 要	市民連合	4人	合原ちひろ 伊地知紘徳 三反園輝男 片平孝市		
		中元かつあき 霜出佳寿 米山たいすけ 佐藤高広			未来かごしま	4人	池田ゆうせい 本田かずき 下玉利なつこ せぐち和浩
		瀬戸山つよし 奥山よしじろう 川越桂路 山口 健			日本共産党	3人	園山 えり たてやま清隆 大園たつや
		古江尚子 飯屋秀一 中島蔵人 平山 哲			にじとみどり	2人	のぐち英一郎 大園盛仁
		入船攻一			無所属A	1人	大原 葉
公明党	6人	小南まさゆき 甲斐ひろのぶ 上入佐あゆみ こじま洋子	無所属B	1人	田代よしき		
		松尾まこと 長浜昌三	無所属C	1人	大木ひかる		
立憲社民	6人	うかりともえ 永谷さよこ 和 るりか 向江かほり					
		平山タカヒサ 大森 忍					

## 委員会の構成

令和6年第1回臨時会において、常任委員会、議会運営委員会および特別委員会の委員の選任を行いました。

(令和6年5月14日現在)

委員会	定数	現員	委員(◎委員長 ○副委員長)	所管事項	委員会	定数	現員	委員(◎委員長 ○副委員長)	調査・審査事項
常任委員会	9人	9人	◎山下 要 ○園山 えり 大木ひかる 小森こういちろう 永谷さよこ せぐち和浩 こじま洋子 中元かつあき 入船攻一	総務局、企画財政局、環境局、会計管理室、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の委員会の所管に属しない事項	議会運営委員会	11人	11人	◎中元かつあき ○三反園輝男 せぐち和浩 山下 要 こじま洋子 平山タカヒサ 霜出佳寿 米山たいすけ 大園たつや 松尾まこと 古江尚子	1 議会の運営に関する事項 2 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 3 議長の諮問に関する事項
			◎佐藤高広 ○向江かほり 上入佐あゆみ 下玉利なつこ 大原 葉 西 洋 介 奥山よしじろう 古江尚子 三反園輝男	危機管理局、健康福祉局及びこども未来局の所管に属する事項					
			◎大森 忍 ○中島蔵人 小南まさゆき いけやま美月 和 るりか 大園たつや 川越桂路 大園盛仁 片平孝市	市民局及び教育委員会の所管に属する事項					
			◎合原ちひろ ○霜出佳寿 本田かずき うかりともえ 田代よしき たてやま清隆 長浜昌三 飯屋秀一 平山 哲	産業局、観光交流局、農業委員会、市立病院、交通局、水道局及び船舶局の所管に属する事項					
			◎松尾まこと ○のぐち英一郎 池田ゆうせい 甲斐ひろのぶ 平山タカヒサ 米山たいすけ 瀬戸山つよし 伊地知紘徳 山口 健	建設局及び消防局の所管に属する事項					
特別委員会	11人	11人	◎大園たつや ○西 洋 介 本田かずき 甲斐ひろのぶ 永谷さよこ 中元かつあき 霜出佳寿 松尾まこと 大園盛仁 平山 哲 片平孝市	桜島火山の継続的な爆発に伴う降灰対策及び大正噴火級の大規模噴火対策等について調査検討を行い、国・県の財政措置を含めた各種施策のより一層の充実強化を期すため、関係当局への意見反映を図る。					
			◎瀬戸山つよし ○こじま洋子 小南まさゆき うかりともえ 下玉利なつこ いけやま美月 たてやま清隆 奥山よしじろう のぐち英一郎 中島蔵人 三反園輝男	本市が当面している都市整備問題（河川改修、港湾整備、バイパス建設、鹿児島中央駅周辺及び鹿児島港本港区の課題）について調査検討を行い、関係当局への意見反映を図る。					

# 鹿児島市議会議員

## 新たに 選出された 45人

任期：令和6年4月29日～令和10年4月28日



議長

副議長



川越 桂路 (52)

①自民党市議団  
②加治屋町11番20号  
③7回 ④市議会議員



伊地知 紘徳 (64)

①市民連合  
②明和5丁目37番3号  
③6回 ④団体役員



池田ゆうせい (28)

①未来かごしま  
②上之園町  
③1回 ④会社役員



本田かずき (31)

①未来かごしま  
②西伊敷3丁目9番16号  
③1回 ④市議会議員



大木ひかる (38)

①無所属  
②常盤1丁目  
③1回 ④飲食業



小南まさゆき (44)

①公明党  
②日之出町13番15号  
③1回 ④市議会議員



小森こういちろう (45)

①自民党市議団  
②上荒田町  
③1回 ④市議会議員



うかりともえ (46)

①立憲社民  
②明和1丁目  
③1回 ④市議会議員



甲斐ひろのぶ (47)

①公明党  
②薬師2丁目18番1号  
③1回 ④市議会議員



永谷さよこ (47)

①立憲社民  
②星ヶ峯1丁目26番16号  
③1回 ④市議会議員



上入佐あゆみ (48)

①公明党  
②小野3丁目19番11号  
③1回 ④市議会議員



下玉利なつこ (48)

①未来かごしま  
②下福元町  
③1回 ④市議会議員



田代よしき (50)

①無所属  
②清和1丁目  
③1回 ④市議会議員



せぐち和浩 (55)

①未来かごしま  
②武2丁目35番15号  
③1回 ④会社役員



大原 葉 (55)

①無所属  
②入佐町625番地  
③1回 ④市議会議員



いけやま美月 (56)

①自民党市議団  
②真砂町  
③1回 ④市議会議員



和 りりか (58)

①立憲社民  
②吉野町  
③1回 ④市議会議員



向江かほり (36)

①立憲社民  
②坂元町  
③2回 ④市議会議員



合原ちひろ (44)

①市民連合  
②和1丁目29番32-201号  
③2回 ④市議会議員



西 洋介 (48)

①自民党市議団  
②草牟田1丁目22番14号  
③2回 ④市議会議員



山下 要 (52)

①自民党市議団  
②郡山町6249番地  
③2回 ④市議会議員



こじま洋子 (53)

①公明党  
②釧中2丁目4511番地1-201号  
③2回 ④市議会議員



園山 えり (46)

①日本共産党  
②唐湊3丁目  
③3回 ④市議会議員



平山タカヒサ (56)

①立憲社民  
②上福元町5779番地5  
③3回 ④市議会議員



中元かつあき (56)

①自民党市議団  
②田上6丁目20番17-507号  
③3回 ④会社役員



霜出 佳寿 (45)

①自民党市議団  
②東谷山3丁目36番11号  
③4回 ④市議会議員



米山たいすけ (47)

①自民党市議団  
②下伊敷3丁目15番17号  
③4回 ④市議会議員



佐藤 高広 (53)

①自民党市議団  
②甲突町19番20-1305号  
③4回 ④市議会議員



たてやま清隆 (68)

①日本共産党  
②小松原1丁目58番10号  
③4回 ④市議会議員



瀬戸山つよし (71)

①自民党市議団  
②光山2丁目14番5号  
③4回 ④市議会議員



大園たつや (47)

①日本共産党  
②吉野町2240番地13  
③5回 ④団体職員



松尾まこと (59)

①公明党  
②清和1丁目18番10号  
③5回 ④市議会議員



奥山よしじろう (56)

①自民党市議団  
②花野光ヶ丘2丁目45番6号  
③6回 ④市議会議員



長浜 昌三 (61)

①公明党  
②吉野町6005番地8  
③6回 ④市議会議員



大森 忍 (66)

①立憲社民  
②武岡4丁目6番14号  
③6回 ④市議会議員



のぐち英一郎 (52)

①にじとみどり  
②玉里団地3丁目12番7号  
③7回 ④市議会議員



山口 健 (56)

①自民党市議団  
②山田町3498番地1  
③7回 ④市議会議員



古江 尚子 (67)

①自民党市議団  
②上本町4番10-505号  
③7回 ④市議会議員



仮屋 秀一 (72)

①自民党市議団  
②吉野町4046番地の1  
③7回 ④市議会議員



大園 盛仁 (71)

①にじとみどり  
②犬迫町3489番地  
③8回 ④農業



中島 蔵人 (74)

①自民党市議団  
②宇宿1丁目2番8号  
③9回 ④団体役員



三反園輝男 (66)

①市民連合  
②星ヶ峯4丁目38番20号  
③9回 ④市議会議員



平山 哲 (75)

①自民党市議団  
②名山町6番7号  
③10回 ④旅館業



片平 孝市 (73)

①市民連合  
②草牟田2丁目22番5号  
③10回 ④市議会議員



入船 攻一 (79)

①自民党市議団  
②下伊敷3丁目12番32号  
③11回 ④団体役員



顔写真

議員名(年齢)

- ①会派名等
- ②住所(公開範囲のみ)
- ③当選回数 ④職業
- ※年齢は令和6年8月1日現在

●議長・副議長以下、上段左から当選回数順に掲載しています。

- 【会派名等】  
 (略称) : (正式名称)  
 自民党市議団 : 自由民主党鹿児島市議会議員団  
 公明党 : 公明党鹿児島市議会議員団  
 立憲社民 : 立憲・社民鹿児島市議会議員団  
 市民連合 : 市民連合  
 未来かごしま : 未来かごしま  
 日本共産党 : 日本共産党鹿児島市議会議員団  
 にじとみどり : にじとみどり

〈令和6年5月14日現在〉

次号の発行予定

かごしま市議会だよりは定例会の開催結果を中心に年4回(2月、5月、8月、11月)発行しています。次号は令和6年11月1日に発行する予定です。

この広報紙は、紙へのリサイクルに適した材料を用いて作成しています。